

子供達の願い、山で輝け！（星の絆）

星の絆実行委員会 代表 桑原 敏彦

私は4年前、薄根中学校でPTA会長をしました。縁があって沼田市の連合PTA会長もさせていただき、多くの子供達や、単Pの会長達に出会い色々な気づきや、悩み事を話し合うことができました。実は、私の長女がその年「ひきこもり」になり、高校2年の夏、学校を辞め通信教育で新しい学校へ入学しました。毎日仕事が忙しく子供の事は人事のように・・・、なにも力になってやれませんでした。そんな時なにか子供達が楽しくできるものがないかと考え、星の絆を思いつきました。

星の絆とは、市内の小学校6年生と、中学3年生がLEDライトを紙皿に取付け、願い事を書いてもらい、大人達が地元の山（戸神山）に取り付けに行き、戸神山を輝かせる事業です。

初年度はいろいろ苦労しましたが、教育長や校長先生をはじめ沢山のの人に協力していただき、今年でなんとか4年目を迎える事ができました。



子供達を書く願い事には、「高校受験合格!」「野球選手になれますように」とか・・・、さまざまな願い事が書いてあります。高校受験をひかえた中学3年生にしてみれば大事な大事な願いであり、クラブや、部活で精一杯頑張っている生徒達の願いでもあります。私達大人はこんな大事な「願い事ライト」を見て本当に感動し、また今年も山を輝かせるぞ!と自然に活気が出てきます。

今年は11月20日にPTAの県大会が沼田で開催されました。私は沼田市以外の方々に子供達が作った「願い事ライト」をぜひ見てほしくて、星の絆の開催をこの日に合わせました。ここで少し今年の苦労話をします。

実は今年は熊が沢山出沒しました。私は見てはいませんが、テレビ、新聞で報道されるたびすごく心配でした。何度となく山に登り危険な場所のチェックをし、鈴や、ラジオやバクチクまで用意をしました。また当日の一週間前の天気予報では、「雨マーク」……。いてもたってもいられず、私は2日前に頭をまるめ、「人間テルテル坊主」になりました。更に気づいた事は、例年より一週間早めたために、まだ山頂の葉っぱが落ちていないことです。さすがに自然には勝てず、なんとかなるさ！と気持ちを切り替え当日を迎えました。

当日の朝、私は真っ先に外に出て見事に晴れた空に感謝しました。そして当日はボランティアの方々が総勢120名来てくれました。中には以前「願い事ライト」を中学生時代に作ってくれた山岳部の高校生も10人来てくれました。本当にうれしかったです。更に今年は、ボランティアの方々に食べていただく食事を作るために、近所のおばさん達も大勢来てくれました。本当に感謝です…。



そのおばさん達の中で、私の長女も一緒になって、うどんをもったり、トン汁をもったり楽しそうでした。私はその姿を見て、すごく・すごく・うれしかったです！山岳部の高校生は、山頂まで登りすごく楽しかったそうです。

夕方になると、山に取り付けたライトが光りだします。ボランティアの人達はそれぞれ自分達に取り付けた場所をみて「光った！光った！」と大はしゃぎです。

夜になると、ミニコンサートが始まりました。私達星の絆のメンバーには、音楽大好き人間がいます。「ボブ&タロー」というバンドを結成しています。ボブさんこと、吉原さんは毎年星の絆の歌を作ってくれます。今年もすばらしい歌を作ってくれました。タローこと、ケリーさんは中学校で英語の先生をしています。いつも会うたび、子供達の事を真剣に考えています。そんなケリー先生が歌う歌は、気持ちが入りいつも熱唱です！



辺りが真っ暗になると「願い事ライト」はさらに輝きます。私は当日バタバタ状態で、夜のライトを見た瞬間ほっとしました・・・。

山で輝く「願い事ライト」は、「人」の字になります。3000本以上のライトを120人の大勢の人達に取り付けしても必ず毎年、人の字になり輝きます。ほんとに不思議です。よく皆さんが図って取り付けたの？と聞かれますが、山に登ると無我夢中でやっているのですそんな余裕はありません。特に今年のライトは今までで一番きれいでした。これで今年の子供達の願いがかなう事を確信しました。



私は、毎年この星の絆事業をやって感じる事があります。

それは、「夢を実行するには仲間作りから始める」と思います。子供達の夢も、大人達の夢も同じです。一人で考え悩むより、仲間と一緒に考え悩めば、必ず実行できるはずです。少し時間がかかってもあきらめずに少しづつやっていたら仲間が色々なヒントをくれます。

もし友達の少ない子供がいたら、その子供を「夢チーム」に入れてやり、一緒になって行動する。その子供はきっと自分の夢を作り、仲間の輪が広がってくると思っています。

もしクラスの中でいじめがあったら同じように「夢チーム」を結成すれば、いじめめる側といじめられる側のギクシャクした関係は自然になくなり、夢を実行するために仲良くなるはずです。

今一番大切な事は、一人一人が夢を持つ事！ またその夢を実行する為に仲間を作る事だと思います。

星の絆は来年5年目を迎えます。私自身もっともっと仲間を増やして、子供達の夢を山で輝かせたいと思います。

最後に、毎年協力をしてきている先生達、ボランティアの人達、そして事業費を寄贈して下さる企業の方々へ深く感謝申し上げます。

ありがとうございました。